

# 2024 年度 競技関連共有事項

## 1. ユニフォーム関連について

- ・日本小学生バレーボール連盟ホームページ「競技・審判向け情報」「競技関係情報・各種様式」内で周知している「ユニフォーム作成にあたって」「ユニフォーム規定 JVA 競技要項」「ウェア等公認制度」を確認し、遵守すること
- ・全日本バレーボール小学生大会千葉県大会出場チームは別途指定する期日までに「ユニフォーム確認様式」を別途指定する提出先まで提出すること
- ・ユニフォームに都道府県名を入れる場合、袖もしくは襟下(背側)にチームネームより小さいサイズにすること
- ・アンダーウェアの取り扱いは、「ユニフォーム規定 JVA 競技要項」通りとする
- ・男女混合チームおける男女の判別において、審判が一目で判別できるデザイン・色のユニフォームが望ましい。ただし、同一デザイン・色のユニフォームしかない場合においては下記にて男女判別を行うことも可とする。
  - ① ソックスの色(審判が一目で判別できる色違い)、同一色で長さが違うソックスはNG
  - ② はちまきによる判別はNG
- ・ベンチスタッフのシャツのイン・アウトについてはノーコントロールとする  
(参考)

[ユニフォーム作製にあたって【PDF】](#)

[ユニフォーム規程 JVA 競技要項【PDF】](#)

[ウェア等公認制度について【PDF】](#)

## 2. ベンチ持ち込み物

- ・飲料水について、ペットボトルは不可、ベンチスタッフも同様
- ・キャンプカートについては安全面、屋外の汚れを持ち込まない観点から不可とする  
(参考)持ち込み不可 (参考)持ち込み可  
※ナースバック程度の大きさ



- ・スマートウォッチは時計としての利用は認めるが、通信機器やカメラの利用は認めない

## 3. 競技関連共有事項

- ・試合開始時、終了時の挨拶についてはコロナ禍前に戻す  
選手はエンドライン整列後、センターラインまで進み、ネットを挟んで相手チーム選手との握手を行う  
キャプテンは両チームとも審判台側に移動してキャプテン同士握手して、主審・副審と握手を行う  
監督は試合終了後、主審・副審と握手を行う
- ・タイムアウトの際に選手は 30 秒待たずにコートに戻ってもよい(タイムアウト 30 秒が短くなることはない)
- ・テクニカルタイムアウトは選手を休ませることが目的の為、30 秒前にコートに戻ることはできない
- ・モップかけに関しては強制しない、対応可否については各チームに任せる。テクニカルタイムアウト時にモップかけを行う場合、選手がモップかけを行うことは禁止、スタッフが行うことは可